

インフルエンザ流行状況 【2017年第28週（7/10～7/16）】

概況

「インフルエンザ注意報」が発令されました（7月19日発令）

- ◆ 沖縄県全体の定点あたり報告数※1は11.26人と、注意報基準値の10人を上回りました。
- ◆ インフルエンザによる入院患者報告※2は10人となっています。
- ◆ 定点医療機関でのウイルス型別報告はA型（約50%）が多くを占めています。
- ◆ ～インフルエンザに うつらず・うつさず・（救急医療機関を）つぶさない～
救急医療機関に患者が集中すると、緊急を要する患者さんの対応が遅れてしまうこともあります。症状があると感じたら、早めにかかりつけ医へ相談し、受診してください（重症化の症状があったときは、すぐ受診）。

※1 定点あたり報告数（人/定点）＝定点医療機関から報告された患者数を報告医療機関数で割った値
 定点医療機関：県内58か所（小児科：34，内科：24）。インフルエンザ患者数を毎週報告。

※2 インフルエンザによる入院患者報告は、県内7か所の基幹定点医療機関より報告のあったものです。

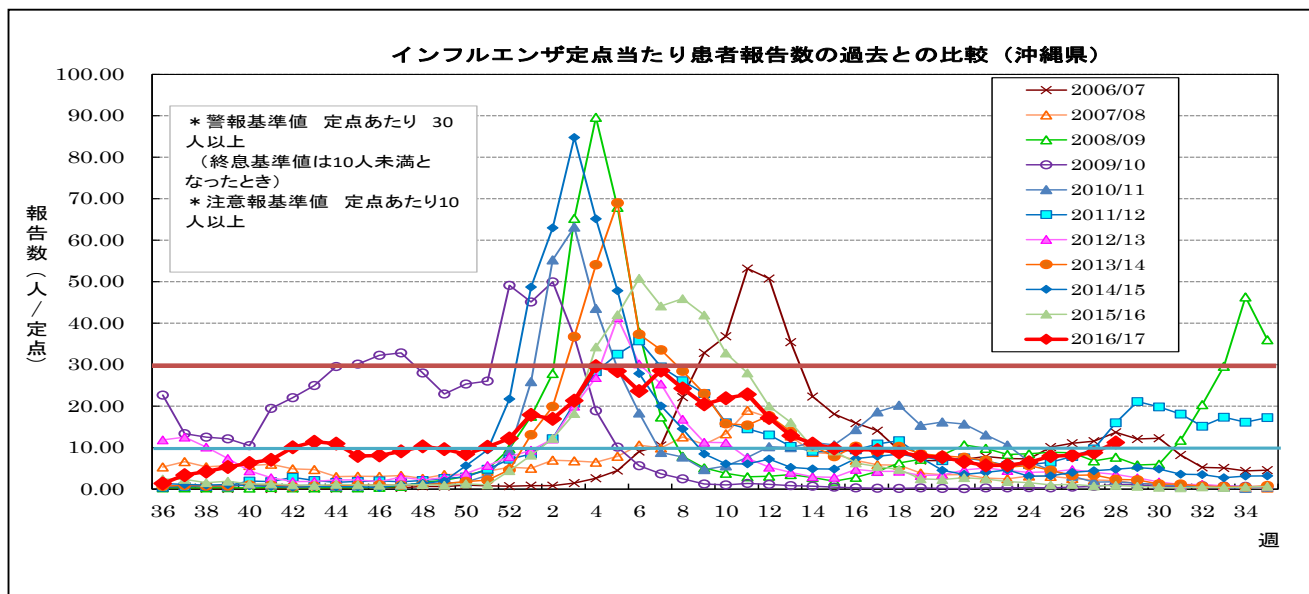
インフルエンザは通常、秋から春にかけて流行するため、流行時期にあわせて、9月から翌年8月（第36週～第35週）の1年間を流行シーズンとしています。

今シーズンや過去の流行状況は、ホームページ

(<http://www.pref.okinawa.jp/site/hoken/eiken/kikaku/kansenjouhou/home.html>) をご覧ください。

1 定点あたり報告数の推移

県全体の定点あたりの患者報告数は11.26人(前週8.79人)となっています。



※53週あるシーズン（2009/10、2015/16）は52週と53週の平均値を52週のデータとしています。

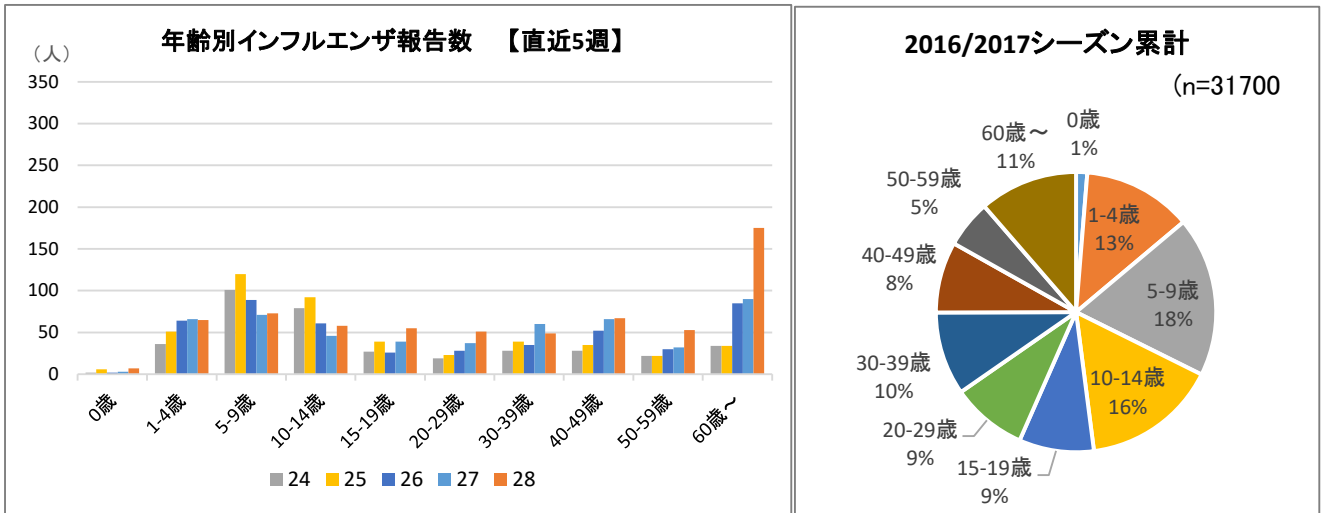
◆直近10週の全国、沖縄県、保健所管内別報告数

保健所単位では、南部保健所管内（20.57人）及び那覇市保健所管内（10.67人）で注意報基準値を上回っています。

平成29年		5月				6月				7月			
疾病名	保健所等 週	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28		
インフルエンザ (報告数)	北部	5	20	6	1	5	8	12	6	5	13		
	中部	199	180	165	149	129	157	203	173	175	190		
	那覇市	109	88	63	70	70	68	102	123	125	128		
	南部	108	118	103	95	115	127	142	156	192	288		
	宮古	24	19	21	9	11	11	2	12	11	12		
	八重山	10	14	17	8	4	5	0	2	2	22		
	沖縄県	455	439	375	332	334	376	461	472	510	653		
	全国	6786	5184	3344	2100	1539	1265	1151	1012	902			
インフルエンザ (定点あたり報告数)	北部	1.00	4.00	1.20	0.20	1.00	1.60	2.40	1.20	1.00	2.60		
	中部	9.95	9.00	8.25	7.45	6.45	7.85	10.15	8.65	8.75	9.50		
	那覇市	9.08	7.33	5.25	5.83	5.83	5.67	8.50	10.25	10.42	10.67		
	南部	7.71	8.43	7.36	6.79	8.21	9.07	10.14	11.14	13.71	20.57		
	宮古	8.00	6.33	7.00	2.25	2.75	2.75	0.50	3.00	2.75	3.00		
	八重山	3.33	4.67	5.67	2.67	1.33	1.67	0.00	0.67	0.67	7.33		
	沖縄県	7.98	7.70	6.58	5.72	5.76	6.48	7.95	8.14	8.79	11.26		
	全国	1.37	1.05	0.68	0.42	0.31	0.26	0.23	0.20	0.18			

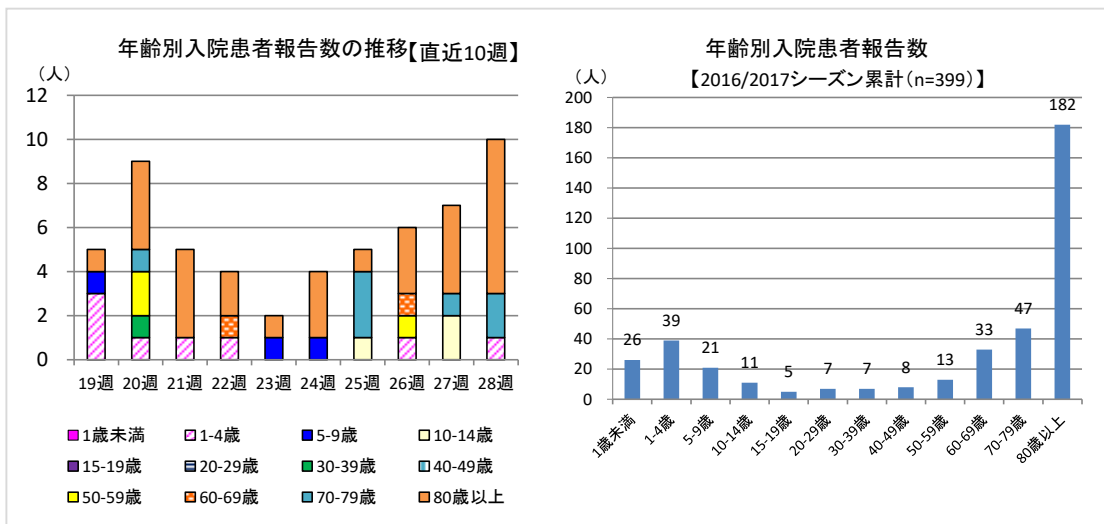
2 年齢別報告数

前週に比べ、全体では約28%増加し、特に60歳以上では約94%の増加となっています。累計では5-9歳、10-14歳で比較的多く見られます。



3 インフルエンザによる入院患者

今週の入院患者報告は10人でした。シーズン累計では399人が報告され、60歳以上が約66%、80歳以上が約46%を占めています。



4 インフルエンザウイルス型別報告・検出状況

定点医療機関からの型別報告【28週】A型324件、B型269件、不明61件

(※検査キット等によるもの。A・B両方検出あり)

衛研での検出報告 【シーズン累計：A(H1)pdm型0株、AH1型0株、AH3型74株、B型※35株】

※B型内訳：山形系統(26)、ビクトリア系統(9)

